



神戸大学医学部附属病院

減量外来開設のご案内



当院では、2017年4月から『減量外来』を始めました。

肥満は、糖尿病や脂質異常症などの代謝疾患だけではなく、呼吸器疾患、肝疾患、整形外科疾患、婦人科疾患など、様々な疾患の原因となります。また、肥満によって起きる疾患/健康障害は、減量によって症状が改善することも知られています（減量により改善する可能性がある健康障害については、裏面をご参照ください）。

減量外来では、食事・運動療法に加え、行動療法などの心理的アプローチも取り入れた減量プログラムにより、減量指導を行います。また、多くの診療科との連携のもとに、肥満に伴う健康障害の有無を精査し、適切な加療を行います。さらに、外来通院で減量目標が達成できない患者さんのために、減量目的での入院プログラム（入院減量プログラム）もあり、さらに、内科的アプローチで減量が不十分な高度肥満の患者様の場合、腹腔鏡下胃部分切除術などの減量外科治療も考慮します。

減量外来の対象となる方

- BMI * 30 kg/m² 以上（注）
- 糖尿病または脂質異常症を有する BMI* 25 kg/m² 以上

* BMI = 体重 (kg) ÷ (身長 (m) × 身長 (m))



(注)代謝異常をはじめとした健康障害のある患者さんはもちろん、現在健康障害を伴っていないなくても BMI30kg/m² 以上であれば「保険診療による減量指導」が受けられます。



減量外来受診の流れ



《院内からのご紹介》 他科依頼 栄養外来宛にご予約ください（第2、4月曜日）。

《院外からのご紹介》

- ① 神戸大学医学部附属病院ホームページの

医療機関の方へ：紹介予約申込書と診療情報提供書（栄養指導予約用）の2枚をご記入の上、予約申込いただきます。

- ② 地域医療推進室から予約日時をお伝えいたします。

- ③ 予約当日、

- 診療情報提供書（栄養指導予約用）
- 当院の診察券（お持ちの方のみ）
- 保険証 をご持参の上、ご来院ください。

肥満によって引き起こされ 減量によって改善する可能性がある健康障害

- ① 耐糖能異常（2型糖尿病など）
- ② 脂質異常症
- ③ 高血圧
- ④ 高尿酸血症・痛風
- ⑤ 冠動脈疾患：心筋梗塞・狭心症
- ⑥ 脳梗塞：脳血栓症・一過性脳虚血発作（TIA）
- ⑦ 非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）
- ⑧ 月経異常・不妊
- ⑨ 睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群
- ⑩ 運動器疾患：変形性関節症（膝・股関節・手指）、
変形性脊椎症
- ⑪ 肥満関連腎臓病

日本肥満学会編 肥満症診療ガイドライン「肥満症の診断基準に必要な健康障害」より

栄養指導内容に関するお問い合わせ
栄養相談受付室：078-382-6820
平日 9:30~17:00

お気軽にご相談ください。

神戸大学医学部附属病院

栄養管理部 / 糖尿病・内分泌内科